

津山市民の皆様へーアンケート調査協力をお願いー

平成 28 年 9 月

津山市長 宮地 昭 範

事務局：津山市産業経済部経済政策課

津山市の公共交通につきまして、平素よりご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて津山市におきましては、マイカーの普及や人口減少、少子化に伴い、公共交通の利用者は減少傾向にあり、特に路線バスについては極めて厳しい状況にあります。

そこで平成 21 年度に「津山市地域公共交通網連携計画」を策定、平成 24 年度までに、バス網体系の再構築を図ってきました。

計画立案から 6 年が経過し、その間もバス利用者数の減少は続いており、また施設立地の変化や交通利用状況の変化も想定されるところです。

さらに平成 25 年 12 月には交通政策基本法が公布・施行、国・地方自治体の責務が明らかにされました。また、津山市においても平成 28 年 3 月に第 5 次総合計画を策定し、今後のまちづくりの方向性を示したところです。

これらを踏まえ、まちづくり施策との連携、さらには広域的な観点・連携などに配慮した交通施策を進めることにより、持続可能な公共交通網を構築し、地域の活力を維持するとともに、個性あふれる地方の創生を推進していくことを目的に、「津山市地域公共交通網形成計画」を策定することとなりました。

このアンケート調査は、計画策定にあたり、市民の皆様の交通行動や公共交通に対するご意見、ご要望を把握し、計画に反映することを目的に実施するものです。

ご多忙とは存じますが、是非ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(アンケートについてのお問い合わせ先)

(株)福山コンサルタント 中四国支社 担当：大坪、^{はまえん}浜縁

TEL 082(502)8802

〒730-0016 広島市中区幟町 5 番 1 号

※(株)福山コンサルタントは、津山市の委託先です。

アンケート記入上の注意

1.送付させていただきました封筒には以下のものを同封しています。

- | | |
|-------------------------------|-----|
| • アンケート調査票（A4たて 中とし （この用紙です）） | 2名分 |
| • アンケート調査票記入例（A3横 両面記入） | 1枚 |
| • 返信用封筒 | 1枚 |

2.このアンケートは、「個人情報保護法」及び「津山市個人情報保護条例」に準拠して実施します。

調査をお願いする方は津山市にお住まいの世帯主の方を無作為に抽出し、選ばせていただきました。

3.調査結果は統計的に処理し、他の目的に流用することはありませんので、ありのままをご記入ください。

お住まいの住所や目的地の住所をお伺いしていますが、利用可能なバス停、駅等を把握するためですので、ご協力をお願いいたします。

4.アンケート調査票は、2名分を同封しています。おひとりでお住まいの方は、1名分を回答してください。

同居されている方が2名以上の場合、15歳以上であればどなたが記入していただいても構いませんが、バスや鉄道をよく利用される方を優先に記入していただければ幸いです。

5.アンケートの記入は、ボールペン（何色でも構いません）で記入してください。

裏写りするような濃いサインペンや薄い鉛筆での記入はしないでください。

6.アンケート記入後は、回答いただいた調査票のみを返信用封筒に入れて封をした上で、**10月3日（月）**までにポストに投函してください。

切手を貼っていただく必要はありません。



津山市交通実態調査 調査票

問1 あなたのことについてお尋ねします。該当するものに○を付けてください。

性別	1.男性 2.女性	年齢	() 歳 (9/1 現在)	職業	1.生徒・学生 2.会社員・公務員・団体職員等(パート・アルバイト含む) 3.農林水産業 4.自営業 5.主婦(夫) 6.無職 7.その他()
自宅住所	津山市()		自宅に最も近いバス停	()バス停	
自動車運転免許を持っていますか?	1.持っていない 2.バイク・原付のみ 3.普通自動車以上				
自由に使える交通手段を持っていますか?	自由に使える交通手段の番号に○をつけてください(該当するものすべてに○)				
1.持っていない 2.持っている	1.自動車 2.バイク・原付 3.自転車 4.持っていない				

問2 平成28年9月28日(水)の午前3時から、翌29日(木)の午前3時までのあなたの1日の動きについて伺います。

a 9月28日は外出しましたか?		1. 外出した 2. 外出しなかった ⇒ 問3 から回答してください					
b 最初にいた場所はどこですか?		1.自宅 2.自宅以外⇒ ()市・町・村() わからなければ付近の施設、駅、バス停()					
一回目の移動	出発時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	目的地	()市・町・村() わからなければ付近の著名な施設、駅、バス停等の施設名()			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	利用交通手段 (表Aから)	()	()	()	移動目的(表Bから) ()
二回目の移動	出発時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	目的地	()市・町・村() わからなければ付近の著名な施設、駅、バス停等の施設名()			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	利用交通手段 (表Aから)	()	()	()	移動目的(表Bから) ()
三回目の移動	出発時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	目的地	()市・町・村() わからなければ付近の著名な施設、駅、バス停等の施設名()			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	利用交通手段 (表Aから)	()	()	()	移動目的(表Bから) ()
四回目の移動	出発時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	目的地	()市・町・村() わからなければ付近の著名な施設、駅、バス停等の施設名()			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	利用交通手段 (表Aから)	()	()	()	移動目的(表Bから) ()
五回目の移動	出発時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	目的地	()市・町・村() わからなければ付近の著名な施設、駅、バス停等の施設名()			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	利用交通手段 (表Aから)	()	()	()	移動目的(表Bから) ()
六回目の移動	出発時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	目的地	()市・町・村() わからなければ付近の著名な施設、駅、バス停等の施設名()			
	到着時刻	1. 午前 2. 午後 ()時()分	利用交通手段 (表Aから)	()	()	()	移動目的(表Bから) ()

＜ 問2の選択肢(それぞれの所定の回答欄に、各表中の番号を記入してください。) ＞

表A 交通手段	1.徒歩(車いす等含む) 2.自転車 3.二輪車(原付含む) 4.自家用車(自分で運転) 5.自家用車(送迎) 6.医療福祉施設の送迎 7.自家用有償運送(阿波地区) 8.タクシー 9.路線バス・高速バス・巡回(福祉)バス 10.スクールバス 11.鉄道 12.その他
表B 移動目的	1.通勤 2.通学 3.家事・買物 4.社交・娯楽 5.通院 6.業務・商用 7.送迎 8.食事 9.習い事・塾 10.帰宅 11.その他

問3 普段、主に利用する施設等について記入してください。

目的	施設名とその住所（チェーン店などは〇〇店まで）		代表的な交通手段 （表Aから）	外出頻度 （表Cから）
買物	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
娯楽趣味	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
塾・習い事	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
通院・見舞い	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		
	施設名	()	()	()
	住所	()市・町・村()		

《 問3の選択肢（それぞれの所定の回答欄に、各表中の番号を記入してください。） 》

表A 交通手段	1.徒歩(車いす等含む) 2.自転車 3.二輪車(原付含む) 4.自家用車(自分で運転) 5.自家用車(送迎) 6.医療福祉施設の送迎 7.自家用有償運送(阿波地区) 8.タクシー 9.路線バス・高速バス・巡回(福祉)バス 10.スクールバス 11.鉄道 12.その他
表C 外出頻度	1.ほぼ毎日 2.週に3～4回 3.週に1～2回 4.月に3～4回 5.月に1～2回 6.年に数回

問4 津山市を運行しているバスを日ごろ、どの程度利用していますか？（該当するもの 1 に○）

回答欄
1.ほぼ毎日 2.一週間に3～4回 3.一週間に1～2回 4.一ヶ月に数回 5.ほとんど乗らない

問5 問4で1、2、3、4と回答した方にお聞きします。よく利用するバスの経路をご記入ください。

回答欄
1.()バス停から()バス停 2.()バス停から()バス停 3.()バス停から()バス停 4.()バス停から()バス停

問6 (1)バスを利用する理由はどれですか？（該当するもの すべて に○）

回答欄
1.目的地近くにバス停がある 2.自宅がバス停に近い 3.運行本数が多い 4.運賃が安い 5.時間に合った便がある 6.バス以外は不便 7.バスしか交通手段がない 8.その他()

(2)バスで困ったことはありますか？

回答欄
1.特にない 2.困ったことがある

問8へ
(次ページへ)

(3) どのような困ったことがありましたか（該当するもの すべて に○）

回答欄
1.乗る便、降車バス停を間違えた 2.バスが遅れ遅刻した 3.運行本数が少ないため、長い時間待った 4.運賃が不足した 5.小銭を用意していなかった 6.バス酔いした 7.車内マナーが悪い人がいて迷惑した 8.運転手の対応が悪かった 9.忘れ物をした 10.その他()

問7 **問4**で5と回答した方にお聞きます。バスをほとんど利用しない理由はどれですか？（該当するものすべてに○）

回答欄

- 1.行きたい所へ行くバスがない 2.自宅からバス停が遠い 3.乗りたい時間の運行がない 4.バスだと時間がかかる
5.バスだと時間が読めない(時刻どおりにこない) 6.どのバスに乗ればよいかわからない
7.目的地にバスで行けるかわからない 8.どこで降りたらよいかわからない 9.バス停で待つのが面倒・きつい
10.運賃が高い 11.小銭を用意するのが面倒 12.マナーが悪い人がいて不快 13.運転手が不親切・無愛想
14.運転が荒い・バス酔いする 15.自分で自動車等を運転できる 16.家族等が自動車で送迎してくれる
17.バスを利用するほどの距離へ外出しない 18.その他()

以下はみなさま、お答えください。

問8 あなたは津山市を運行するバスのサービスレベルについてどのように感じていますか？（項目ごと1つに○）

項目	回答欄				
	非常に満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	非常に不満
①1日あたりの運行本数	1	2	3	4	5
②通勤・通学時間帯の運行本数	1	2	3	4	5
③始発時刻	1	2	3	4	5
④終発時刻	1	2	3	4	5
⑤バスの乗車時間（所要時間）	1	2	3	4	5
⑥時刻表どおりの運行	1	2	3	4	5
⑦バスと鉄道との乗り継ぎ	1	2	3	4	5
⑧バスからバスへの乗り継ぎ	1	2	3	4	5
⑨バスで行くことのできる場所・範囲	1	2	3	4	5
⑩隣のバス停までの間隔	1	2	3	4	5
⑪屋根や椅子等のバス停環境	1	2	3	4	5
⑫バス乗降口の段差	1	2	3	4	5
⑬運転中の揺れ、乗り心地	1	2	3	4	5
⑭運転手の接客態度	1	2	3	4	5
⑮利用者のマナー	1	2	3	4	5
⑯「どのバスに乗ればよいか」という情報	1	2	3	4	5
⑰「バスがいつ来るのか」という情報	1	2	3	4	5
⑱運賃	1	2	3	4	5

問9 あなたは津山市においてバスはどのようにあれば良いと思いますか？（該当するもの1つに○）

回答欄

- 1.今以上に必要だと思う 2.現状は維持すべき 3.その他()

問10 あなたは、どのような工夫・改善があればもっとバスの利用が増えると思いますか？（該当するもの3つに○）

回答欄

- 1.通勤・通学や通院・買物に使いやすいダイヤ 2.バスの速度向上 3.正確な運行
4.バス同士や鉄道との待ち時間の少ない乗り継ぎ 5.主要施設へのバスアクセス 6.バス停の増設
7.待つことが苦にならないバス停 8.乗り降りが楽なバス 9.丁寧な運転 10.運転手の接客改善
11.わかりやすいバス時刻表 12.バスの到着がわかる電子案内板 13.スマホでのバス時刻案内
14.運賃の安いバス 15.その他()

問 11 津山市を運行しているJRを日ごろ、どの程度利用していますか？（該当するもの 1つ に○）

回答欄

1. ほぼ毎日 2. 一週間に3～4回 3. 一週間に1～2回 4. 一ヶ月に数回 5. 数ヶ月に1回 6. ほとんど乗らない

問 12 へ

問 13 へ

問 12 (1) JRを利用する理由は何ですか？（該当するもの すべて に○）

回答欄

1. 目的地の近くに駅がある 2. 自宅が駅に近い 3. 運行本数が多い 4. 運賃が安い 5. 時間に合った便がある
6. JR以外は不便 7. JRしか交通手段がない 8. その他()

(2) JRで困ったことはありますか？ (3) どのような困ったことがありましたか（該当するもの すべて に○）

1. 特にない 2. 困ったことがある

問 14 へ

回答欄

1. 乗る便、降車駅を間違えた 2. 列車が遅れ遅刻した
3. 運行本数が少ないため、長い時間待った 4. 運賃が不足した
5. 列車酔いした 6. 車内マナーが悪い人がいて迷惑した
7. 駅員等の対応が悪かった 8. 忘れ物をした
9. その他()

問 13 問 11 で6と回答した方にお聞きます。JRをほとんど利用しない理由は何ですか？（該当するもの すべて に○）

回答欄

1. 目的地が駅から遠い 2. 自宅が駅から遠い 3. 乗りたい時間の運行がない 4. 自分で自動車等を運転できる
5. 運賃が高い 6. 家族等が自動車で送迎してくれる 7. 列車を利用するほどの距離へ外出しない
8. 駅の近くに駐車場がない 9. その他()

以下はみなさま、お答えください。

問 14 あなたは津山市においてJRはどのようにあれば良いと思いますか？（該当するもの 1つ に○）

回答欄

1. 今以上に必要だと思う 2. 現状は維持すべき 3. その他()

問 15 現在、自動車を利用している方も、高齢になれば運転に支障が生じ、将来はJRやバスを利用せざるを得なくなることも想定されます。将来の日常交通に対する不安はありますか？（該当するもの 1つ に○）

回答欄

1. とても不安である 2. 少し不安である 3. どちらでもない 4. あまり不安はない 5. 全く不安はない

問 16 現在のJRやバスの利用者は減少傾向にあります。JRやバスを将来まで残していくために、JRやバスを積極的に利用しようと思いますか？（該当するもの 1つ に○）

回答欄

1. とてもそう思う 2. まあまあそう思う 3. どちらでもない 4. あまりそう思わない 5. 全くそう思わない

問 17 岡山県では、免許を返納した方に「おかやま愛カード」を発行しています。

(1) 「おかやま愛カード」のことを御存知でしたか？ (2) あなたは「おかやま愛カード」を持っていますか？

回答欄

1. 知らなかった 2. 知っている

問 18 へ（次ページへ）

回答欄

1. 持っている 2. 持っていない



(3) 「おかやま愛カード」のどのような特典を利用しましたか？（利用したことがあるもの すべて に○）

回答欄

1. 利用していない
2. バス運賃の割引 3. タクシー運賃の割引 4. 日用品等の買物割引 5. 飲食店での食事代割引
6. 高価商品の買物割引 7. 温泉入浴料の割引 8. 理容室・美容室の割引 9. 金融機関での金利上乗せ
10. その他()

問 18 津山市では、自動車の普及とともに郊外部へスーパー等の立地が進む一方で、中心部(アルネやその周辺の中心商店街等)で空き店舗が増加し、「中心部の空洞化」が目立っており、この改善がまちづくりの課題となっています。

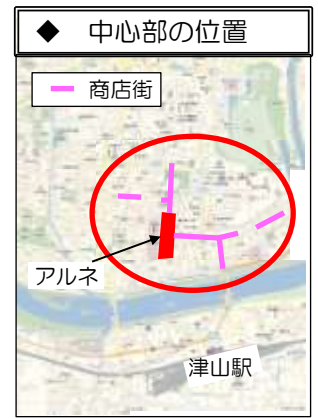
(1)あなたは、中心部にどのくらいの頻度で出掛けますか？(該当するもの 1つ に○)

回答欄

1.ほぼ毎日 2.一週間に3～4回 3.一週間に1～2回 4.一ヶ月に1～2回

5.年に数回 6.ほとんど行かない

1～4に○を付けた方のみお答えください



(2)どのような目的で行きますか？

移動目的

1.通勤 2.通学 3.家事・買物 4.社交・娯楽 5.通院 6.業務・商用 7.送迎 8.食事 9.習い事・塾
10.帰宅 11.その他

(3)中心部へ出かける際、どの交通手段を使うことが多いですか？(最もよく使う交通手段 1つ に○)

交通手段

1.徒歩(車いす等含む) 2.自転車 3.二輪車(原付含む) 4.自家用車(自分で運転) 5.自家用車(送迎)
6.タクシー 7.路線バス 8.スクールバス・福祉バス等 9.鉄道 10.その他

5～6に○を付けた方のみお答えください

(4)あまり中心部に出掛けない理由は何ですか？(該当するもの 3つ までに○)

回答欄

1.行く用事がない 2.魅力的なものがない 3.中心部以外で用事が済む 4.駐車場が近くにない
5.駐車がわずらわしい 6.バスで行くには乗り継ぎとなり、面倒 7.中心部へ行く交通がない
8.体が不自由なので行けない 9.その他()

(5)バスや鉄道で中心部へ行く機会を増やそうとする中で、中心部までや中心部の中での交通環境を、どのように改善すれば、あなたは、中心部へ行く機会が増えると思いますか？(項目ごと 1つ に○)

項目	回答欄					
	ほぼ毎日 来街したい	週に3,4回 来街したい	週に1,2回 来街したい	月に1,2回 来街したい	年に数回 来街したい	どのような 取組でも 来街しない
①バスや鉄道を使って中心部に行き、買物や用事を済ませると運賃を割り引く(又はポイントを付ける)	1	2	3	4	5	6
②駅と中心部を連絡するバスを増やす	1	2	3	4	5	6
③中心部を巡回するバスを増便する	1	2	3	4	5	6
④アーケードの中をゆっくりと安全に走行するバスを走らせる	1	2	3	4	5	6
⑤中心部で待つことが苦にならないバス停を整備する	1	2	3	4	5	6
⑥商店街から自動車・自転車通行禁止(時間帯を指定)にして自動車・自転車を気にせず安全に歩ける空間を作る	1	2	3	4	5	6
⑦駅や中心部を回遊できるレンタサイクルを導入する	1	2	3	4	5	6
⑧レンタサイクル用駐輪場を小規模でも歩くのが苦にならないよう数多く設置する	1	2	3	4	5	6

問 19 最後に、バスやJRなど津山市の公共交通について何かご意見があればご記入ください。

以上で調査票の記入は終了です。ご協力大変ありがとうございました。
記入漏れなどがないかももう一度ご確認の上、返信用封筒に入れ切手を貼らずに
お手数ですが **10月3日（月）** までに郵便ポストへ投函してください。

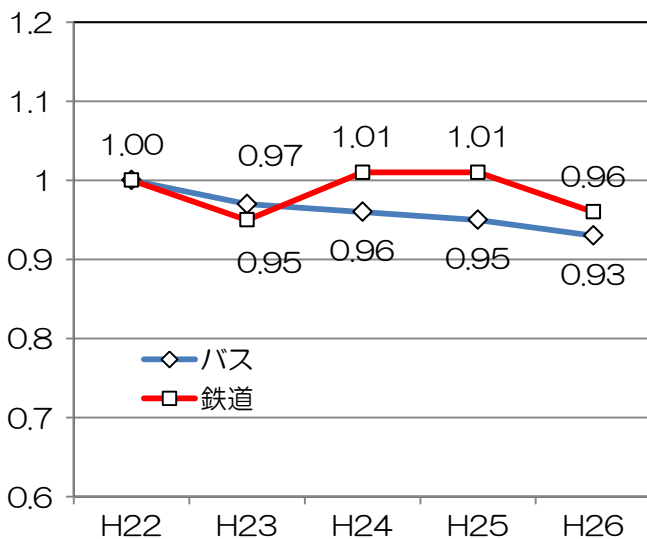
【参考資料】

津山市内のバスの輸送人員は、減少傾向が続いています。

JRの乗車人員は、平成 24,25 年度で平成 22 年度を超えたものの、平成 26 年度は減少に転じました。

バスはすべての路線で赤字となっており、このため津山市からの補助は、平成 25 年度までは減少傾向にありましたが、その後は増加し、平成 27 年度は、約 1 億 2,300 万円となっています。

バス輸送人員, JR 乗車人員の推移
(H22= 1.0)



津山市からのバスへの補助額の推移
×百万円



このような背景から、通学者や高齢者をはじめ、マイカーを運転しない方々の生活交通を確保していくため、まちづくりと連携した持続可能な公共交通体系の再構築が求められています。

津山市に関わる公共交通の情報は以下のホームページから見ることができます。

津山市の公共バスに関する詳しい情報：

津山市 公共バス



検索

津山市の公共交通に関わる検討や計画：

津山市 公共交通



検索